

2024年「頭頸部外科月間」実施について

趣 旨：

耳鼻咽喉科・頭頸部外科が対応する疾患は数多くあり、頭頸部がんもその一つです。日本における全癌の4%程度の割合であり、希少癌の一つですが、咀嚼・嚥下・音声・言語機能に関わる部位に生じることから、専門的治療が強く求められます。しかしながら、国民において「頭頸部がん」「頭頸部外科」といった名称は非常になじみがなく、万一罹患した時にはどこにいけば良いのか分からないという事態が生じています。

そこで2021年より、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会では7月1日から31日までの1か月を「頭頸部外科月間」として、啓発活動に取り組むことと致しました。世界においては7月27日を「世界頭頸部がんの日」と定め、国際頭頸部癌学会連合（IFHNOS）を中心として、頭頸部がんの予防と早期発見を目指して正しい知識を世界規模で普及させることを目的とした活動が行われています。

頭頸部がんによって、話すことや食べること、飲むことの喜びを奪われた多くの患者さんがおられます。お酒やタバコがリスクファクターであることが明らかになったので、これらを控えることは予防の一つとなります。また、早期発見によって人生の喜びを失わずに済むことができます。本邦においても、我々、耳鼻咽喉科・頭頸部外科医が率先して頭頸部がんに対する知識を広め、国民の皆さんの健康と福祉の向上に役立ちたいと考えます。

名 称：2024年「頭頸部外科月間」

期 間：2024年7月1日（月）～31日（水）

主 催：一般社団法人 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会

共 催：（予定）日本頭頸部外科学会

後 援：（予定）文部科学省、日本医師会、NHK、朝日新聞厚生文化事業団、
NHK 厚生文化事業団

催 し 物：講演会、無料相談など各地方部会の企画による。

そ の 他：ポスターを作製して全国に配布し、掲示する。